



DIVERSITY & INCLUSION YOKOHAMA

性の多様性 ってなんだろう？

ハンドブック



DIVERSITY & INCLUSION YOKOHAMA



横浜市民局人権課

令和7年(2025年)5月発行
発行 横浜市民局人権課
Tel. 045-671-2718
E-mail. sh-jinken@city.yokohama.lg.jp
協力 特定非営利活動法人 SHIP



はじめに

横浜市は、一人ひとりの市民が互いに人権を尊重し、

多様性を認め合い、ともに生きる社会を目指しています。

好きになる性や性自認にかかわらず、誰もが自分らしくいきいきと生活できるよう、

多様な性の当事者の声を聴きながら、NPO法人や学校、企業等と連携して、

生きづらさを解消するための取組を行っています。

このハンドブックでは、性の多様性に関する基礎知識、LGBT当事者の困りごと、

アライ（LGBT当事者や性の多様性について理解をし、支援のために行動する人のこと）

について紹介しています。

このハンドブックが、誰もが性の多様性を尊重し合うことのできる

社会への一助になれば幸いです。

※このハンドブックでは性的少数者、性的マイノリティの総称として、「LGBT」を用いています。

目次

02 **1** 性の多様性に関する基礎知識

04 **2** 性の多様性を示す様々なシンボルマーク

05 **3** LGBT当事者の困りごと

07 **4** カミングアウトとアウティング

08 **5** アライ（Ally）について

09 **6** みんなの声

13 **7** LGBTを取り巻く制度など

14 **8** 横浜市の取組

14 **9** 相談したいときは

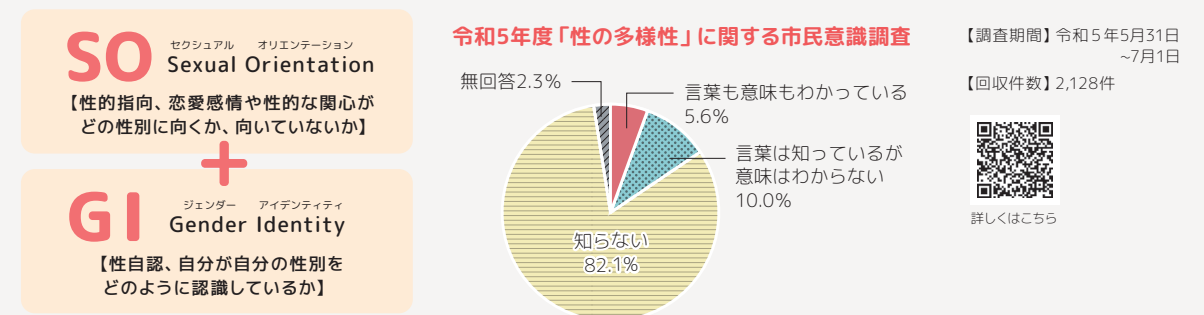
（巻末） Diversity&Inclusionカード



1 性の多様性に関する基礎知識

●知っていますか？「SOGI(ソジ)」という言葉

皆さんは「SOGI(ソジ)」という言葉を知っていますか？「性的指向（Sexual Orientation）」と「性自認（Gender Identity）」の頭文字を組み合わせた言葉で、性的少数者の人だけでなく、誰にでも自分なりのセクシュアリティ(性のあり方)があることを表した言葉です。より多様な性を表現するための言葉として少しずつ使われるようになってきていますが、横浜市が実施した「性の多様性」に関する市民意識調査では、「SOGI」という言葉の意味について知っている人は5.6％と、まだまだ浸透していないことがわかります。



性の構成要素

性自認 Gender Identity

自分が自分の性別をどのように認識しているか

法律上の性 Legal Sex

身体的な特徴から出生時に割り当てられた性別、いわゆる戸籍等に記載された性別

性的指向 Sexual Orientation

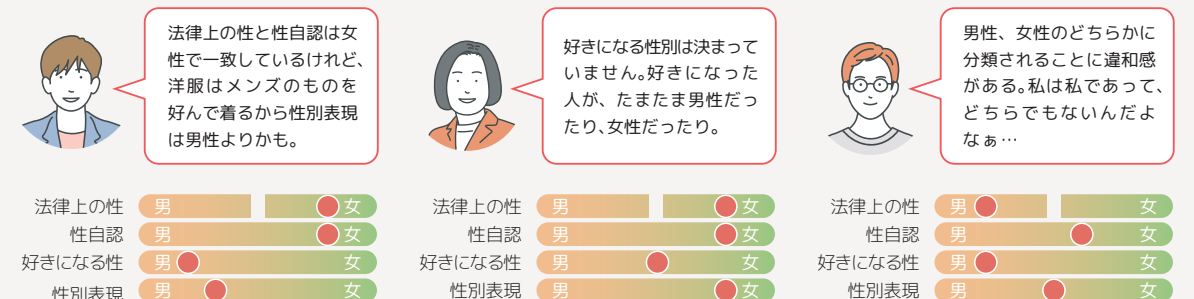
恋愛感情や性的な関心がどの性別に向くか、向いていないか

性別表現 Gender Expression

言葉づかい、しぐさ、服装など自分の性別をどう表現するか
(性自認と性別表現が一致するとは限りません)

●性のあり方はグラデーション

性のあり方は「法律上の性」だけでなく、「性自認」「性的指向」など様々な要素で構成されており、必ずしも「男」、「女」ではっきりと区別されるものではありません。自分の性がグラデーションのどこに位置するかは、人によって異なります。100人いれば100通りの性のあり方があるのです。



●SOGIに関する言葉

※ここで紹介するものは一部で、今後も新たな用語や定義が生じる可能性があります。

性的指向に関する言葉 Sexual Orientation	性自認に関する言葉 Gender Identity
レズビアン Lesbian 女性を好きになる女性。女性同性愛者。	トランスジェンダー Transgender 性自認と出生時に割り当てられた性別が異なる人。
ゲイ Gay 男性を好きになる男性。男性同性愛者。	X ジェンダー Xgender 自認する性別が男女どちらかに分けられない人。 中性・両性・無性・不定性など。
バイセクシュアル Bisexual 性的指向が男女どちらにも向く人。両性愛者。	シスジェンダー Cisgender 性自認と出生時に割り当てられた性別が一致し、 それに沿って生活する人。
パンセクシュアル Pansexual 相手のセクシュアリティにかかわらず、好きになる 性別を問わない人。	クエスチョニング Questioning 自分の性自認や性的指向が決まっていない、 または意図的に決めていない人。
アセクシュアル Asexual 他の人に性愛感情を抱かない人。	※「LGBT」とは「レズビアン(Lesbian)」、「ゲイ(Gay)」、 「バイセクシュアル(Bisexual)」、「トランスジェンダー (Transgender)」の頭文字をとった言葉で、性的少数者の 総称として使われる言葉の一つです。
アロマンティック Aromantic 他の人に恋愛感情を抱かない人。	

一人ひとりに性のあり方があり、LGBTの人だけではなく、
すべての人が多様な性の当事者です。



私は異性愛者で性自認と出生時に割り当てられた性別が
同じだから、ヘテロセクシュアルでシスジェンダーです。

私は同性愛者で性自認と出生時に割り当てられた
性別は一致しているので、ゲイのシスジェンダーです。



！ 注意 【差別的な言葉について】

ホモセクシュアル、レズビアンの短縮形であるホモ、レズという言葉は、歴史的に侮蔑的な意味合い
で使われてきたため、使用を控えるべきです。また、オネエやオカマなども侮蔑的なニュアンスが強い
ので注意が必要です。

2 性の多様性を示す様々なシンボルマーク

●レインボーフラッグ

多様な性への理解や共感を表すシンボルの旗。空にかかる虹とは異なり、全6色（赤、橙、黄、緑、青、紫）
で構成されています。それぞれの色に意味があります。



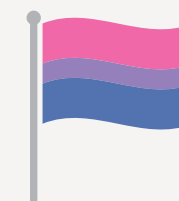
●様々なシンボルフラッグ



レズビアン



ゲイ



バイセクシュアル



アセクシュアル



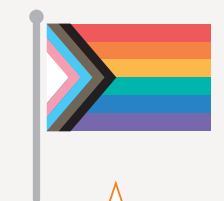
アロマンティック



パンセクシュアル



トランスジェンダー



最近だと、LGBTQコミュニティの多様性を表したフラッグ
もあるよ！（プログレスプ
ライドフラッグ）

●レインボーフラッグと街



オランダ



カナダ

世界の中には、レインボー
フラッグを見かけることが
できる街もあります。

3 LGBT当事者の困りごと

国内の調査では、LGBTの人は3～10％いると言われています。この数字は、「血液型がA型の人」、「左利きの人」の割合に近いと言われています。しかし、カミングアウトをしていない、またはできていない人も多くいるため、「身近にいない」と感じている人が多いです。

※ここで紹介している困りごとはあくまでも一例です。すべての当事者がこのような困りごとを必ず抱えているというわけではありません。また、一人ひとり困っていることは違います。

●日常生活での困りごと



トランスジェンダー
Xジェンダー
クエスチョニング など

法律上の性で扱われるのに違和感がある。

性自認と異なる性別として扱われるのがつらい。

「誰でもトイレ」や個別更衣室がなく、利用が困難。



トランスジェンダー など



アロマンティック
アセクシュアル など

私は誰にも恋愛／性愛感情を抱くことはない。励ますつもりで言ってくれているとわかっていても、「まだ本当に人を好きになったことがないだけだよ」などと言われるとつらい。

異性の恋人がいない私を見て「いつか彼氏／彼女が見つかるよ」などと言われるとつらい。私は異性を好きになることはないのに。



レズビアン
ゲイ など

●学校での困りごと



トランスジェンダー
Xジェンダー
クエスチョニング など

制服で、男子はスラックス、女子はスカートを
選ばないといけないのはなんだろう。

修学旅行でみんなと一緒に風呂に入らないといけないのが苦痛。



レズビアン
ゲイ
トランスジェンダー
Xジェンダー
クエスチョニング など

クラスメイトに、自分の意思に反してセクシュアリティを言いふらされて
しまった。結果、同性のクラスメイト達から「一緒に着替えるの無理」
と言われ、更衣室に入れてもらえなくなってしまった。

安心して相談できる人がいない、安心して相談できる場所がわからない。



レズビアン
ゲイ など

●会社での困りごと

異性カップルと同じように、結婚・育児・介護などの休暇や
福利厚生などの制度が利用できない…。

会社に「自分の子どもを育てている」と堂々と話すことができず、
子育てをしている他の人と同じように仕事の負担を軽くして
もらうことができなかった。



レズビアン
ゲイ
バイセクシュアル
トランスジェンダー など



トランスジェンダー など

性別適合手術を受けるためには一定期間の休暇が必要だけど、
取得が認められずに会社を辞めざるを得なかった。

緊急連絡先に、一緒に住んでいるパートナーを登録できず、
遠方に住んでいる両親を登録しないとできなかった。



レズビアン
ゲイ
バイセクシュアル
トランスジェンダー など

●その他の困りごと



トランスジェンダー など

災害時、避難所で男女別のトイレしかなく、周囲の目が
気になってなかなかトイレに入れなかった。

長年連れ添った同性パートナーがいるが、
入院や手術の手続きができるか不安。

異性の婚姻関係と同等の権利がないため、相続ができず、
2人で築いた財産を相続できなかった。



レズビアン
ゲイ
バイセクシュアル など

様々な性自認、様々な性的指向の人がいますが、ヘテロセクシュアル（異性愛者）のシスジェンダー（性自認と出生時に割り当てられた性別が一致している人）が大多数を占めていると思われるっており、私たちはそれを前提として物事をとらえがちです。そのため、大多数側にいれば悩まなくてもいいことに悩んだり、得られる権利を得られなかったりする人たちがいます。

4 カミングアウトとアウティング

●カミングアウトとは

自分のセクシュアリティのあり方を自ら表明することです。セクシュアリティ以外にも、出自や病気などを明らかにするときにも使われます。カミングアウトをする／しないは、本人の自由です。

カミングアウトすることによって、これまでの人間関係が失われてしまうのではないか、自分を見る周囲の目が変わってしまうのではないか。差別や偏見がある状況では、カミングアウトするということはとても勇気がいることです。

それでもカミングアウトするには、「その人の前ではありのままでいたかったから」、「ホルモン治療・性別適合手術を受けることになったから」、「自分とパートナーのどちらかが病気の時、医師の説明を聞けるようにするため」等、様々な理由があります。

カミングアウトを受けた場合は…

①受け止める

驚きや戸惑いがあるかもしれませんが、話してくれたことを受け止めましょう。受け止めるまでに時間がかかることがあるかもしれませんが、相手を否定するような言動をとることはやめましょう。

話してくれて
ありがとう

②疑問に思うこと、わからないことは聞いてみる

疑問があれば伝えて、相手が望んでいることを率直に聞いてみましょう。

私に何かできることが
あったら教えて

聞いてもいい？

答えがなくなったら
答えなくてもいいよ

③相手と向き合う

これからどうすればよいか、すぐ答えが出せなくても、相手と考えてみましょう。

これから一緒に
考えていこう

私はあなたの
味方だよ

●アウティングとは

本人の同意なく、第三者がその人のセクシュアリティを暴露することです。

性的指向や性自認は機微な個人情報の一つです。本人の同意なく他者に知らせることは、プライバシーの侵害にあたります。

また、性自認と法律上の性別が異なる場合、本人の了解を得ずに法律上の性別を第三者に漏らすこともアウティングにあたります。

アウティングが、メンタルヘルスの悪化や、場合によっては自死につながってしまうこともあります。誰かからカミングアウトをされたとき、たまたま誰かのセクシュアリティを知ったときは、その人のプライバシーを守ることを大切にしてください。

本人のためを思っていることでも、本人の意思を確認せずに家族・友達・職場の人に共有することはアウティングにあたります。一部の人がカミングアウトをしていたとしても、自ら打ち明けることと、一方的に暴露されることは全く異なります。

アウティングをしないために

伝えたい人／伝えたくない人はいる？

このことは勝手に人に
言わないようにするから

もし他の人から聞かれたら、
なんて言えばいいかな

カミングアウトをする人も、された人もお互い対等な立場です。自分の心も、相手のプライバシーも両方とも大事で、守る必要があります。カミングアウトをされた人も、一人で抱え込む必要はありませんが、アウティングは絶対に避けなければいけません。自分で受け止めきれない場合や、どう対応したらいいか悩んだ場合には、周囲に相談するのではなく、専門の相談窓口（P14参照）を利用しましょう。

5 アライ (Ally) について

●アライ (Ally) とは

LGBTの当事者や性の多様性について理解をし、支援のために行動する人のことを指します。米国で、LGBTの当事者を支援し、同性愛に対する嫌悪や偏見を持つ価値観などの解消を促すための活動 (Straight Alliance) が盛んに行われ、これらを支持する人がアライ (Ally) と呼ばれるようになりました。

アライになるための明確な基準はありませんが、LGBT当事者に寄り添い、当事者の困難を理解し、誤解を解消し差別を是正することで、誰もが生きやすい社会を作るために働きかけることが求められます。

●今日からできること

差別的な発言があったときに、ストップをかける。または、別の話題を話すことで雰囲気を変える。

そんなこと言う
のはやめようよ

違う話なんだけどさ

LGBTやSOGIに関する正しい知識を知り、広める。

LGBTの人たちがどんな
ことで悩んでいるか知り
たければ、「〇〇」って本
がおすすめだよ

目の前にいる人を属性としてではなく、個人として尊重する。

「女子力が高いね！」ではなく、
「気遣いができるね！」など

異性愛を前提として話をしない。
性別を特定した表現を使用しない。

彼氏、彼女の代わりに好きな人、
恋人／妻、夫の代わりに連れ合い、
パートナーなど

「なんで彼氏／彼女を作らないの？」
ではなく「恋人がほしいと思うことは
ある？」など

恋愛をしない人もいるよね

Allyであることを表明する。

思っているだけだと伝わらない。
寄り添う気持ちがあると表明
すると、安心できる人が増える。
6色のレインボーグッズを身に着
けるだけでも、表明になるよ。



6 みんなの声

様々な人から、これからの社会に期待することなどのコメントをいただきました。また、性の多様性のことをこれから知りたい方、より深く知りたい方へ、おすすめの本や映像作品を紹介いただきました。



特定非営利活動法人SHIP

当団体は2007年から活動を始めましたが、17年前に比べると性的マイノリティ、LGBTという言葉は世の中に広く知られるようになってきました。それでもまだ「自分の身近にはいない」と思っている人たちは沢山います。今でも誤解や偏見が残っていて、心無い言葉に傷ついたり、悩んでいる人もいます。私たちはLGBTや家族が安心して交流できる場作りを進めてきました。その活動を続ける中で、シスジェンダー、ヘテロセクシュアルの人もSOGIに関心や理解を深め、みんなが生きやすいように活動をする人が増えてきています。これからも、誰もが性の多様性を尊重し合うことのできる社会に向けて、活動を続けていきます。



『じぶんであるっていいかんじ：きみとジェンダーについての本』

テレサ・ソーン作、ノア・グリニ絵、
たかいゆとり訳、
エトセトラブックス（2024）

自分が自分であることの大切さ、自分らしく過ごせることの安心感が伝わってくる絵本です。描かれている人たちは、ジェンダーだけでなく、様々な多様性のある人たち。とても色彩豊かで、ページをめくるのが楽しい気持ちになる、SOGIやジェンダーに関心がある人もない人も読んでほしい1冊です。



交流スペース「Friend SHIP よこはま」 担当スタッフ ZOO

フレンドシップには、多様なセクシュアリティの方、そのご家族が来てくれます。一人として同じ人はおらず、皆さん自分が何者であるのか熱心に勉強し、自分自身と向き合っています。初めてフレンドシップに来る時はすごく勇気がいると思います。気持ちを分かち合いたい一方で、「その世界に染まってしまうのではないか」という不安があると聞くことも少なくありません。スタッフは特定の枠にあてはめようとは思っていませんし、不安に寄り添いながら、話を聞いています。当事者は、人と違うことに戸惑いながら、違う自分を責めていると感じます。その怖さや不安を作り出しているのは、当事者ではなく、社会です。安心して自分を模索できる社会に変えていきたいと思っています。



『マリはすてきじゃない魔女』

柚木麻子作、坂口友佳子 絵、
エトセトラブックス（2023）

物語としてもすごくおもしろいのですが、マイノリティと社会について歴史的、重層的に見つめなおす機会をもらえました。

『セクシュアル・マイノリティ（LGBT）への理解と支援』

中村伸一・平田俊明 編著、
金剛出版（2024）

対人援助職向けの専門書なので、難しいです！が、「わかったつもり」にならないように改めて気持ちを引き締められました。



一般社団法人にじず 代表 遠藤まめたさん



テレビドラマ 『ファーストデイ・わたしはハナ!』 （原題：First Day） （2019）オーストラリア

NHKのサイトから全話無料でみられるオーストラリアのドラマ作品で、トランスジェンダーの中学生を主人公としています。最初はくよくよしていたハナが自信を取り戻していく様子や、友人たちとの関わりにも胸が熱くなる、とてもリアルな良い作品です。主人公ハナは、トランスジェンダーの当事者が演じています。

LGBTQの人たちは「自分の周りにいない」「友達にはいない」わけではありません。周りの人は言わないだけ、あるいは言えないだけです。みなさんのご友人にも、同僚にも、何人もの当事者がいるでしょう。言われた機会がないのなら、社会がまだそれだけ安全にはなっていないということ。自分の家族について親しい人にも話せなかったり、四六時中自分のものではない性別で扱われたりする生活について想像してみてください。出会う人ごとに「この人は安全な人だろうか」、「本当の自分を知っても離れていかないだろうか」と延々と心配しながら生活している人たちがいます。もっと息がしやすい社会にしていきたいと思います。



平良愛香（たいらあいか） 農村伝道神学校校長、日本キリスト教団川和教会牧師



『LGBTとキリスト教 20人のストーリー』 平良愛香監修、 日本キリスト教団出版局（2022）

キリスト教がタイトルに入っていますが、宗教だけでなく、社会の中でさまざまなセクシュアリティの人が何を経験し、感じているのかを紹介できる本です。政治家、教師、障害者のLGBT（あえて「障害」という理由は本のP12に）、地方で当事者として生きること、中性という性別を生きること、目次を見て興味を持ったところからどうぞ。

男性同性愛者であることをカミングアウトして、学校の校長やキリスト教の牧師をしています。同性愛者であることで「周りは理解してくれないのでは」と悩んだ時期もありましたが、よく考えると僕は異性愛を「理解」はできません。「へっっ！あなたは異性に性的指向が向くんだねえ。不思議だねえ！いろんな人がいて面白いねえ！」と思って納得しています。逆に同性愛を「理解してほしい」とも思わなくなりました。「こんな人もいるんだね」と知ってもらえればいいし、そのことで生きづらさを訴えられたら一緒に考え悩んでほしいなと思います。



損害保険ジャパン株式会社

カルチャー変革推進部 DEI推進グループ
今 将人 (いま まさと)



現在語られている性の多様性は、ある日突然現れたのではなく、既に私たちの社会に在ったものが可視化されてきた結果です。制度や仕組み、あるいは日常の会話の中で、孤独や疎外を感じることもあるでしょう。閉塞感で息が詰まることもあるでしょう。

しかし社会は、私たちは、変わり続けています。性の多様性を想定して来なかった社会を変え、誰もがオリジナルな人生を選択し、その選択が尊重されるために、私たちには知り続け、行動し続ける力と情熱が必要です。

よりよい社会づくりに向けて、自分自身が多様性の当事者として他の当事者 -特に困りごとを抱えやすい人- と手をつなぎ合いましょう。そして自分にできる、新たな一步を踏み出しましょう。

『トランスがわかりません!! ゆらぎのセクシュアリティ考』

ROS編著、迫共・今将人著者代表、アットワークス (2007)

トランスジェンダーは「生まれたときに割り当てられた性別と異なる性別を生きる／生きたい人」と説明されます。そんなトランスジェンダーも一人ひとり異なる経験を生きています。性別とは自分にとって何か？性別は社会にとってどんな意味があるのか？「理解されやすさ」を度外視したリアルな体験から、既存のトランスジェンダー観を揺さぶる一冊です。

『恋愛のフツーがわかりません!! ゆらぎのセクシュアリティ考2』

ROS編著、迫共・今将人著者代表、アットワークス (2008)

「一人の異性と生涯を添い遂げることが幸せ」・・・本当に？という疑問から生まれた本です。異性を好きになるのは当たり前？人を好きになるのは当たり前？恋人が一人なのは当たり前？友達より恋人が大事なのは当たり前？恋愛と結婚がセットなのは当たり前？恋愛関係における「当たり前」を解剖し、人間関係の豊かさの発掘を試みる一冊。

なにげない感動をずっと。

FANCL

株式会社ファンケル

管理本部 人事部



社会が急速に変化し、多様な価値観に触れる機会が増える中、「多様性」という言葉が頻繁に取りざたされるようになりました。私たちは皆、年齢、性別、障がいの有無、性的指向・性自認、国籍、人種、宗教、価値観や考え方など多様な要素を持っています。誰もが自分らしく生きられる社会には、こうした違いを理解し尊重することが重要です。「性の多様性」は理解されにくい面もあり、個々の背景によっては受け入れるのが難しいと感じることもあるかもしれません。それもまた一つの多様性です。当社は「みんな違ってあたりまえ」という意識を持って偏見や先入観に立ち向かうことで、多様な人材が個性や能力を発揮し、新たな価値が生まれると信じています。共に前向きな未来を築きましょう。

映画『カランコエの花』

(2016)、日本、脚本・監督・編集/中川駿

ある高校のクラスで突然LGBTの授業が行われ、生徒たちの間に「このクラスにLGBTの人がいるのでは」という疑惑が生まれ始めます。生徒それぞれに沸き上がる感情や反応が描かれ、理解することや寄り添うことについて考えさせられます。私たちも社内の研修で視聴し、皆でディスカッションを行いました。39分という短編映画で、見やすいです。

KU 神奈川大学

神奈川大学

ダイバーシティ推進室

神奈川大学では、性的指向・性自認にもとづきいかなる差別も生まないよう努め、よりよい共生社会を築くことを目指しています。

異なる属性や価値観を理解し尊重しあうことの大切さを学生に伝え、多様な当事者のそれぞれが抱えている問題への理解を深め、アンコンシャス・バイアス（無意識な認識の偏りや無知）を克服できるよう啓発活動を行っています。

2024年度は横浜キャンパスとみなとみらいキャンパスにおいて、パネル展「多様な性について考えてみよう」を開催し、多様な性の在り方を尊重する大切さを学内外へ発信しました。

一人ひとりの人権が尊重され、あらゆる人々が平等に市民生活を送ることができる社会であることを願っています。



横浜市立大学

学術情報センター



映画『カランコエの花』

(2016)、日本、脚本・監督・編集/中川駿

映画『ブエノスアイレス』

(原題：春光乍洩、英題：happy together) (1997)、香港、監督/ウォン・カーウアイ

映画『リリーのすべて』

(原題：The Danish Girl) (2015)、イギリス、監督/トム・フーパー

ご紹介したおすすめの映像作品は、いずれも2024年に横浜市立大学学術情報センターにてLGBTQに関連する資料展示を行った際に、本学学生がLGBTQを知るためのきっかけになる、と選出したものです。いずれの作品もLGBTQについて様々な“気づき”を与えてくれた、と紹介されました。

DIVERSITY & INCLUSION YOKOHAMA

横浜市民局人権課



ハンドブックを手にとりいただきありがとうございました。

あなたのSOGIはなんですか？

どんなSOGIであろうと、全ての人が自分の生き方を自分で決める権利があります。そして、どんな生き方をしようと、SOGIを理由につらい思いをすることはあってはなりません。

このハンドブックが、周りの人のSOGI、そしてあなたのSOGIを大切に作るきっかけになれば幸いです。

『いろいろな性、いろいろな生きかた』シリーズ (全3巻)

渡辺大輔監修、ポプラ社 (2016)

様々なLGBT当事者からのインタビューを通して、社会について考える本です。イラストや写真が多くとても読みやすいですが、自分の身近にもいるであろう当事者がどんなことを感じているのかを知ると同時に、自分にできることについても考えを深めることができます。上記の本は、人権啓発図書として人権課で貸出しも行っていますので、気になる方はぜひ借りて読んでみてください。

7 LGBTを取り巻く制度など

●SDGsについて

地球と人間、繁栄のための行動計画として、国連総会が2015年に採択した「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことで、「誰ひとり取り残さない」を合言葉に、2030年までに達成すべき17の目標、169のターゲットを定めています。この17の目標の中に、5「ジェンダー平等を実現しよう」10「人や国の不平等をなくそう」16「平和と公正をすべての人に」など、性の多様性に関する目標が含まれています。



●LGBT理解増進法

2023年に、国内初の性的少数者等に関する体系的な法律「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」が策定されました。本法律で、自治体は国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、施策を策定し、及び実施するよう努めることと定められています。

- ・心身の発達に応じた教育及び学習の振興
- ・広報活動等を通じた知識の着実な普及
- ・各般の問題に対応するための相談体制の整備 等

●性別欄の廃止や見直し

性自認と戸籍上の性別が異なる人のプライバシーの観点から、性別欄の見直しをする動きが進んでいます。

- ・履歴書…………… 厚生労働省は、事業主が参考にできる様式例（2021年）において、性別欄を男女の選択ではなく、任意の記載にしています。
- ・公立学校の入学願書…………… 神奈川県や横浜市の公立高校入学願書の性別欄を2021年に廃止しています。
- ・住民票記載事項証明書… 住民票には性別の記載がありますが、横浜市の区役所窓口で発行する住民票記載事項証明書は、性別を記載するかどうかを選択することができます。

8 横浜市の取組

●「性の多様性」に関する市民意識調査（令和5年度実施）

《調査期間》…………… 令和5年5月31日～7月1日

《調査方法》…………… 調査票を郵送、回答は郵送又はインターネット

《サンプル数》…………… 2,128件（郵送回答1,382件／インターネット回答746件）



詳しくはこちら

- ・「性的少数者」、「LGBT」等の言葉の認知度が高い一方、「SOGI」の認知度が低い結果となりました。
- ・「家族が性的少数者であることを打ち明けた場合、理解者になることができるか」について、全回答者の約4割が「わからない」と回答しました。
- ・性的少数者に対するイメージについて「身近にいないのでよくわからない」が、全回答者の約3割を占めました。

●パートナーシップ宣誓制度

無料

事前予約

お互いを人生のパートナーとして、相互に協力し合う関係であることを宣誓した、性的少数者や事実婚の方に対して、横浜市が「パートナーシップ宣誓書受領証」及び「パートナーシップ宣誓書受領証明カード」を交付する制度です。

宣誓には事前予約が必要です。予約方法や必要な書類等の詳細はお問い合わせいただくか、ウェブページをご確認ください。



詳しくはこちら

予約・問合せ

横浜市市民局人権課

Tel. 045-671-2718 E-mail. sh-partnership@city.yokohama.lg.jp

（平日9：00～17：00 ※土曜日、日曜日、祝日、年末年始を除く）

9 相談したいときは

●個別専門相談

「よこはまLGBT相談」

相談無料

事前予約

性的少数者支援に携わっている臨床心理士による相談です。個室にて対面で、ご相談いただけます。

対象

主に青少年（～39歳）であり、性的少数者の方、性的少数者なのかわからない方、迷っている方。ご家族の方、教員、企業の従業員など。

予約・問合せ

特定非営利活動法人 SHIP（事業委託先）

予約専用番号：045-594-6160

FAX：045-594-6150

（水・金・土…16：00～20：00、
日…14：00～18：00）

LINE予約24時間受付



●交流スペース

「Friend SHIP よこはま」

参加無料

予約不要

入室自由

性的少数者であることを隠すことなく、安心して過ごすことができるスペースです。性的少数者に関する図書があり、性的少数者に理解のあるスタッフも常駐しています。

場所

・男女共同参画センター横浜
（JR・市営地下鉄 戸塚駅 徒歩5分）

・男女共同参画センター横浜北
（市営地下鉄・東急田園都市線あざみ野駅徒歩5分）

問合せ

特定非営利活動法人 SHIP（事業委託先）

045-577-2150

FAX：045-594-6150

（水・金・土…16：00～20：00、
日…14：00～18：00及び交流スペース開館時間）



切り取って
持ち運べます

